

株式会社ジェナに出資 スマートデバイスにおけるアプリ開発で業務提携 企業のスマートデバイス戦略に対応 -

アマナグループにおいて広告の企画制作事業を手がける株式会社アマナインタラクティブ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:澤幸宏、以下、アマナインタラクティブ)は、このたび、株式会社ジェナ(本社:東京都中央区、代表取締役:手塚康夫 以下ジェナ)に出資、スマートデバイス向けアプリケーション(以下アプリ)開発における資本および業務提携をいたしました。

アマナインタラクティブは、約1,500万点にのぼる写真・イラスト・動画・音のストックコンテンツをはじめ、年間一万件の広告ビジュアル制作を手がけるアマナグループの経営資源を活用し、様々なメディアにおける企業のビジュアルコミュニケーションをサポートしています。昨今では、企業のスマートデバイス戦略に最適なサービス開発や制作体制づくりにも積極的に取り組んでおり、ジェナとの提携を通じて、これらを加速することができるものと考えています。

【株式会社ジェナについて】

ジェナは、法人を対象としたスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイス向けアプリの開発および導入支援を手がける企業です。国内最大規模の50社を超える実績を持ち、大規模なシステム開発から低価格のアプリ開発まで、あらゆるニーズに応えるサービスを提供しています。

【今後の取り組みについて】

1. 「seap(シーブ)」の共同販売

ジェナが手がけた300以上のアプリ開発のノウハウを集約し、ブラウザひとつで誰でも簡単に高品質なスマートデバイス向けアプリが作成できる法人向けクラウドサービス「seap(シーブ)」を共同で販売いたします。アマナグループの経営資源を「seap」で活用することにより、スマートデバイスの魅力を最大限に引き出すアプリ開発を可能にします。

2. クリエイティブセンターの開設

日本におけるタブレット端末の市場規模が拡大傾向にある中、企業のスマートデバイス戦略に対応するアプリケーションの研究、開発は不可欠です。両社のクリエイティビティやノウハウ、スキルを共有し、アプリ開発における最適なユーザーインターフェイスと、最高のユーザー体験を実現するための協力体制を構築します。

< 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先 >

株式会社アマナホールディングス コーポレートコミュニケーション室 武内亮子・有吉由香

TEL:03-3740-3500 FAX:03-3740-4345 e-mail: info@amana.jp

参考資料

【株式会社ジェナ 会社概要】

代表者	代表取締役社長 手塚康夫
所在地	東京都中央区京橋 2-5-18 京橋創生館 11F
設立	2006年3月
資本金	1億7,330万円
従業員数	15名
事業内容	法人向けスマートデバイスアプリ開発、 システムインテグレーション、導入支援
URL	http://www.jena.ne.jp/



株式会社ジェナは、法人向けに特化したスマートデバイス事業を展開する、ソリューションプロバイダーです。スマートデバイスに関する大規模なシステム開発から低価格のアプリ開発サービスまであらゆるニーズに応えるサービスを提供しています。



【「seap(シーブ)」について】

「seap」は、株式会社ジェナが提供するスマートデバイス向けアプリ開発プラットフォームです。

ブラウザひとつで簡単に、スマートフォンやタブレット端末向けのアプリを作成することはもちろん、作成したアプリを様々なデバイスに配布したり、リアルタイムにコンテンツを更新したり、管理・運用に伴う作業を一貫して可能にする法人向けのクラウドサービスです。



【スマートデバイス出荷台数推移予測】

日本におけるスマートフォンおよびタブレット端末の普及は、拡大傾向にあり、2013年にはPCを上回ると予測されています。また、アマナグループでは、2015年のタブレット端末の出荷台数は800万台にのぼり、今後ますます企業がスマートデバイスを活用して自ら情報発信を行う時代へと変化していくと考えています。



